

YELL

エール
第35号

那須教育事務所ふれあい学習課
〒324-0056 栃木県大田原市中央 1-9-9
Tel:0287(23)2177 FAX:0287(23)2193
Mail:nasu-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

V o l 3 5 平成27年 4月

今年度も「エール」を送ります

新年度がスタートして、あっという間に4月が終わろうとしています。年度初めの事務や日々の業務で、何かと多忙な日々を送られていることと思います。

さて、「地域連携教員」が設置されてから、2年目を迎えました。皆さんの学校でも、それぞれに地域や学校の実態に合わせ、「地域連携」が展開されていることと思います。しかし、「なかなか地域連携まで手が回らない…」「全校体制で地域連携を進めるにはどうしたらいいのだろう…」など戸惑いの声も聞こえてきます。そこで、今年度の「エール」でも、昨年度に引き続き、より充実した地域との連携が図ることが出来るよう情報を提供していきたいと思ひます。

年度初めの業務について

地域連携教員の年度初めの業務としては、生涯学習全体計画や地域連携推進計画、年間活動計画等の見直しが考えられます。しかし、生涯学習全体計画はあるけれども、地域連携推進計画がまだ作成されていないという学校もあるかもしれません。「これから地域連携に関する計画を立てなくてはならないけれど、どうしたらいいのだろう。」とお困りの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そこで、今号では、計画の立て方について取り上げたいと思ひます。

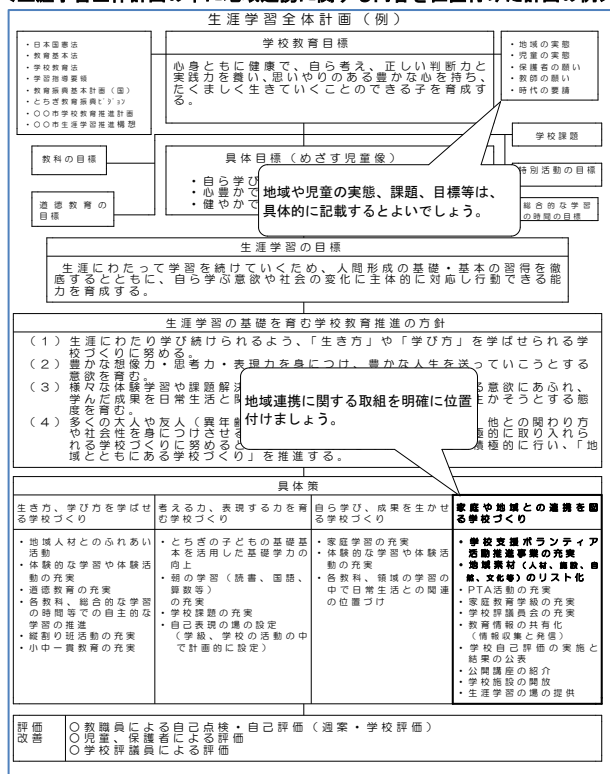
まず、参考にしていただきたいのは、「学校と地域を結ぶ地域連携教員のガイドブック（平成26年9月）」です。（間もなく平成27年度版のガイドブックも各学校に配付される予定です。）

参考資料⑦（P22～24）の中で、地域連携推進計画の例が2つ、生涯学習全体計画の中に地域連携に関する内容を位置付けた計画の例が1つ紹介されています。これら計画の様式は、「栃木県教育委員会 地域連携教員活動支援事業」とインターネットで検索し、「2 地域連携教員の職務」の中で参考資料が掲載されており、データがダウンロードできるようになっています。ぜひ、活用いただければと思ひます。

これらは、あくまでも参考ですので、学校の実態に合わせて活用しやすい計画を作成していただければと思ひますが、生涯学習全体計画が

既にあるという学校には、その中に地域連携を位置付ける形がお勧めです。

＜生涯学習全体計画の中に地域連携に関する内容を位置付けた計画の例＞



また、校内のニーズ調査（参考資料⑨参照）等も行い、地域連携年間活動計画（参考資料⑧）を作成すると、計画的に全校体制で地域連携を進めることができます。

※ガイドブックに掲載されている参考資料は、全てダウンロードできるようになっております。

今年度も「那須教育事務所 ふれあい学習課」をよろしくお祈いします



氏名：小滝 威
役職：所長補佐兼ふれあい学習課長
メッセージ：ふれあい学習課勤務、3年目を迎えました。本年もどうぞよろしくお祈いします。



氏名：田代 充
役職：副主幹
メッセージ：今年も皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお祈いします。



氏名：和田 淳子
役職：副主幹
メッセージ：みなさんに有益な情報を提供できるよう努めます。今年もよろしくお祈いします。



氏名：横田 洋勝
役職：社会教育主事
メッセージ：この4月よりふれあい学習課勤務となりました。どうぞよろしくお祈いします。